

■ 当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	無期限（設定日：2013年6月27日）
運用方針	投資信託証券への投資を通じて、欧州のラグジュアリー株式に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	当ファンドは以下の投資信託証券を主要投資対象とします。 ヨーロッパ・ラグジュアリー・エクイティ・ファンド 欧州のラグジュアリー株式 マネー・オープン・マザーファンド 円貨建ての短期公社債および短期金融商品
当ファンドの運用方法	■主として、欧州のラグジュアリー株式に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。 ■運用は、ラグジュアリー株式への投資に強みを持つエドモン・ドゥ・ロスチャイルド・アセット・マネジメント（フランス）が行います。 ■実質組入外貨建て資産に対しては、原則として、対円での為替ヘッジは行いません。
組入制限	■外貨建資産への直接投資は行いません。
分配方針	■年1回（原則として毎年6月26日。休業日の場合は翌営業日）決算を行い、分配を行います。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みます。）等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

日興エドモン・ドゥ・ ロスチャイルド・ ラグジュアリーファンド 【運用報告書（全体版）】

（2025年6月27日から2026年6月26日まで）

第 **13** 期
決算日 2026年6月26日

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドは投資信託証券への投資を通じて、欧州のラグジュアリー株式に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。



〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1
<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976
受付時間：午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）

日興エドモン・ドゥ・ロスチャイルド・ラグジュアリーファンド

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額 税 分 配 込 金 騰 落 中 率	公 組 入 社 比 債 率	投 証 比	資 券 信 組 託 入 率	純 資 産 額
	円	円	%	%	%	百万円
9 期(2022年 6 月27日)	14, 829	200	△12. 4	0. 2	98. 1	17, 244
10期(2023年 6 月26日)	19, 589	200	33. 4	0. 3	96. 0	9, 537
11期(2024年 6 月26日)	21, 062	200	8. 5	0. 3	97. 1	7, 057
12期(2025年 6 月26日)	19, 062	200	△ 8. 5	0. 4	97. 2	5, 137
13期(2026年 6 月26日)	20, 618	200	9. 2	0. 5	96. 9	3, 874

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額 騰 落 率	公 組 入 社 比 債 率	投 証 比	資 券 信 組 託 入 率
(期 首) 2025年 6 月26日	円	%	%	%	%
	19, 062	—	0. 4	97. 2	
6 月末	18, 972	△ 0. 5	0. 4	96. 7	
7 月末	19, 773	3. 7	0. 4	99. 0	
8 月末	19, 718	3. 4	0. 4	98. 4	
9 月末	19, 744	3. 6	0. 4	96. 7	
10月末	20, 936	9. 8	0. 4	97. 7	
11月末	21, 546	13. 0	0. 4	98. 0	
12月末	21, 856	14. 7	0. 4	97. 1	
2026年 1 月末	20, 467	7. 4	0. 4	97. 8	
2 月末	21, 610	13. 4	0. 4	97. 6	
3 月末	18, 914	△ 0. 8	0. 5	97. 2	
4 月末	20, 118	5. 5	0. 5	97. 3	
5 月末	20, 535	7. 7	0. 5	97. 5	
(期 末) 2026年 6 月26日	20, 818	9. 2	0. 5	96. 9	

※期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

1 運用経過

基準価額等の推移について(2025年6月27日から2026年6月26日まで)

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期 首	19,062円
期 末	20,618円 (既払分配金200円(税引前))
騰 落 率	+9.2% (分配金再投資ベース)

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

基準価額の主な変動要因(2025年6月27日から2026年6月26日まで)

当ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、主として欧州のラグジュアリー株式^{*}に投資しました。実質組入外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行っていません。

※ラグジュアリー株式とは、高級な商品やサービスを提供する企業、または世界的に強固なブランドイメージを有する企業の株式をいいます。

上昇要因

- 業績良好または回復の期待されるラグジュアリー銘柄が上昇したこと
- 日本の財政悪化懸念などを背景に、米ドル、ユーロ、英ポンドが対円で上昇したこと

下落要因

- 地政学リスクや米国の関税引き上げなどを背景に、一部のラグジュアリー銘柄が下落したこと

投資環境について(2025年6月27日から2026年6月26日まで)

欧州株式市場は上昇しました。ラグジュアリー株式はまちまちの推移となりました。為替市場では、ユーロは対円で上昇しました。

欧州株式市場

期初より米国の金融緩和やウクライナ停戦期待などを背景に底堅く推移し、秋以降は好調な企業業績、ECB(欧州中央銀行)による域内景気見通しの改善などを支えに上昇基調を強めました。2026年3月には米国とイランの軍事衝突による地政学リスクの高まりやエネルギー価格の上昇、ECBのインフレ警戒姿勢を受けて大幅に下落しました。その後は中東情勢の改善期待や企業業績への期待を背景に反発・続伸し、期を通じては堅調な推移となりました。

ラグジュアリー株式では、地政学リスクや米国の関税引き上げの影響の度合いなどにより、銘柄間の格差が広がる展開となりました。

為替市場

期末のユーロ・円は、期初と比較してユーロ高・円安となりました。ECBの政策スタンスが緩和から慎重・引き締めに向かう一方、日本では財政拡張懸念が影響しました。

ポートフォリオについて (2025年6月27日から2026年6月26日まで)

当ファンド

「ヨーロッパ・ラグジュアリー・エクイティ・ファンド」および「マネー・オープン・マザーファンド」を主要資産対象とし、「ヨーロッパ・ラグジュアリー・エクイティ・ファンド」の高位組み入れを維持しました。

ヨーロッパ・ラグジュアリー・エクイティ・ファンド

高級な商品やサービスを提供する企業、または世界的に強固なブランドイメージを有する企業の株式を中心に組み入れを行いました。

個別銘柄

地政学リスクや関税引き上げなどを背景に、業種や商品構成・地域構成等による差異から銘柄間で株価のパフォーマンス格差が広がりました。

個別銘柄では美容医療のガルデルマ・グループ、ラグジュアリーコングロマリットのフィナンシエール・リシュモンの保有がプラス寄与しました。一方、高級革製品のエルメス・インターナショナルやスポーツ車のフェラーリの保有がマイナス寄与しました。

マネー・オープン・マザーファンド

主として、円貨建ての短期公社債および短期金融商品に投資し、安定した収益の確保を目指した運用を行いました。

ベンチマークとの差異について(2025年6月27日から2026年6月26日まで)

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

分配金について(2025年6月27日から2026年6月26日まで)

(単位：円、1万口当たり、税引前)

項 目	第13期
当期分配金	200
(対基準価額比率)	(0.96%)
当期の収益	200
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	10,617

期間の1万口当たりの分配金(税引前)は、基準価額水準等を勘案し、左記の通りといたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

2 今後の運用方針

当ファンド

「ヨーロッパン・ラグジュアリー・エクイティ・ファンド」および「マネー・オープン・マザーファンド」を主要資産対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行う方針です。

ヨーロッパン・ラグジュアリー・エクイティ・ファンド

高級な商品やサービスを提供する企業、または世界的に強固なブランドイメージを有する企業の株式を中心に投資します。ポートフォリオで保有する企業は、長期的には底堅い成長を維持することが期待できます。

イノベーションや品質、販売ネットワークの選別的な拡大などが業績の拡大を支えると思込まれることに加え、伝統や強いブランドを背景に価格決定力を持っており、世界各地での消費者の購買力の高まりから、安定した収益成長が期待できる銘柄群との考え方に変わりはありません。強固なバランスシートを持ち、株主還元積極的に企業を引き続き選好します。

マネー・オープン・マザーファンド

主として、円貨建ての短期公社債および短期金融商品に投資し、安定した収益の確保を目指します。

3 お知らせ

約款変更について

- 「一般社団法人投資信託協会」を「一般社団法人資産運用業協会」へ名称を変更することとなったため、信託約款に所要の変更を行いました。(適用日：2026年4月1日)

1万口当たりの費用明細(2025年6月27日から2026年6月26日まで)

項 目	金額	比率	項目の概要
(a) 信 託 報 酬	246円	1.199%	$\text{信託報酬} = \text{期中の平均基準価額} \times \text{信託報酬率} \times (\text{経過日数} / \text{年日数})$ 期中の平均基準価額は20,481円です。
(投 信 会 社)	(61)	(0.297)	投信会社: ファンド運用の指図等の対価 販売会社: 交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 受託会社: ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(販 売 会 社)	(178)	(0.869)	
(受 託 会 社)	(7)	(0.033)	
(b) 売買委託手数料	－	－	$\text{売買委託手数料} = \text{期中の売買委託手数料} / \text{期中の平均受益権口数}$ 売買委託手数料: 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(－)	(－)	
(先物・オプション)	(－)	(－)	
(投資信託証券)	(－)	(－)	
(c) 有価証券取引税	－	－	$\text{有価証券取引税} = \text{期中の有価証券取引税} / \text{期中の平均受益権口数}$ 有価証券取引税: 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(－)	(－)	
(公 社 債)	(－)	(－)	
(投資信託証券)	(－)	(－)	
(d) そ の 他 費 用	1	0.005	$\text{その他費用} = \text{期中のその他費用} / \text{期中の平均受益権口数}$
(保 管 費 用)	(－)	(－)	保管費用: 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送回金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.005)	監査費用: 監査法人に支払うファンドの監査費用
(そ の 他)	(－)	(－)	そ の 他: 信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	247	1.204	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

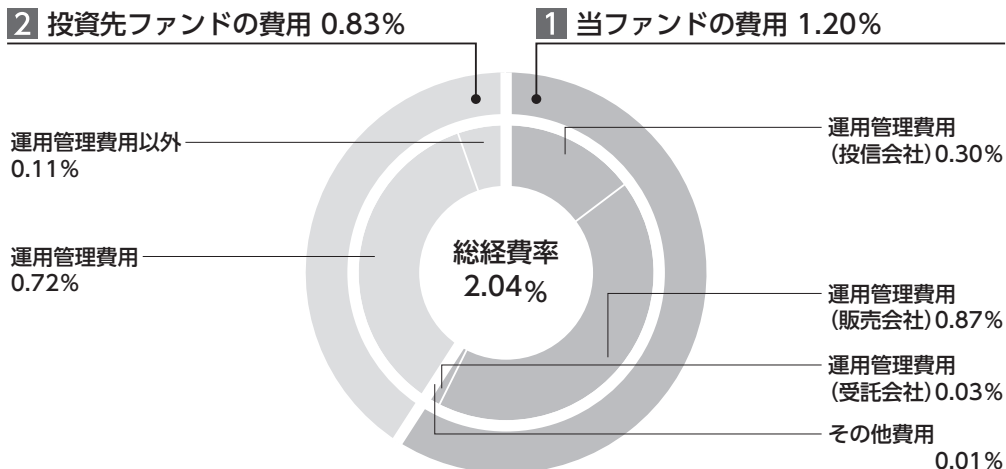
※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

※各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。



参考情報 総経費率(年率換算)



総経費率 (1 + 2)		2.04%
1	当ファンドの費用の比率	1.20%
2	投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.72%
	投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.11%

- ※**1**の各費用は、前掲「1 万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、各比率は、年率換算した値(小数点以下第 2 位未満を四捨五入)です。「1 万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。
- ※**2**の投資先ファンド(当ファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く))の費用は、投資先ファンドのデータをもとに委託会社が計算した経費率です。投資先ファンドへの平均投資比率を勘案して、実質的な費用を計算しています。
- ※**1**と**2**の費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。また、計上された期間が異なる場合があります。
- ※上記の前提条件で算出している参考値であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1 口当たり)を乗じた数で除した比率に、投資先ファンドの経費率を加えた総経費率(年率)は2.04%です。

■ 当期中の売買及び取引の状況 (2025年6月27日から2026年6月26日まで)

投資信託証券

		買 付		売 付	
		口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
国内	ヨーロッパ・ラグジュアリー・エクイティ・ファンド	口 2,139	千円 58,000	口 63,705	千円 1,831,000

※金額は受渡し代金。

※国内には、円建ての外国籍投資信託証券を含みます。

■ 利害関係人との取引状況等 (2025年6月27日から2026年6月26日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況
(2025年6月27日から2026年6月26日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2026年 6 月26日現在)

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	期首(前期末)	期 末		
	口 数	口 数	評 価 額	組入比率
	口	口	千円	%
ヨーロッパ・ラグジュアリー・エクイティ・ファンド	191, 623. 928	130, 058. 134	3, 754, 258	96. 9
合 計	191, 623. 928	130, 058. 134	3, 754, 258	96. 9

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

(2) 親投資信託残高

種 類	期首(前期末)	期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
マネー・オープン・マザーファンド	29, 982	29, 982	30, 128

※マネー・オープン・マザーファンドの期末の受益権総口数は32, 780, 598口です。

■ 投資信託財産の構成

(2026年 6 月26日現在)

項 目	期	末
	評 価 額	比 率
	千円	%
投 資 信 託 受 益 証 券	3, 754, 258	94. 6
マ ネ ー ・ オ ー プ ン ・ マ ザ ー フ ァ ン ド	30, 128	0. 8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	184, 538	4. 6
投 資 信 託 財 産 総 額	3, 968, 925	100. 0

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2026年6月26日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	3,968,925,625円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	123,538,607
投資信託受益証券(評価額)	3,754,258,096
マネー・オープン・マザーファンド(評価額)	30,128,922
未 収 入 金	61,000,000
(B) 負 債	94,274,464
未 払 収 益 分 配 金	37,586,041
未 払 解 約 金	30,148,653
未 払 信 託 報 酬	26,430,742
そ の 他 未 払 費 用	109,028
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	3,874,651,161
元 本	1,879,302,083
次 期 繰 越 損 益 金	1,995,349,078
(D) 受 益 権 総 口 数	1,879,302,083口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C / D)	20,618円

※当期における期首元本額2,695,130,822円、期中追加設定元本額137,801,261円、期中一部解約元本額953,630,000円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

(自2025年6月27日 至2026年6月26日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	570,245円
受 取 利 息	570,245
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	378,379,566
売 買 益	515,043,680
売 買 損	△ 136,664,114
(C) 信 託 報 酬 等	△ 57,928,676
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	321,021,135
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	242,476,492
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	1,469,437,492
(配 当 等 相 当 額)	(773,772,622)
(売 買 損 益 相 当 額)	(695,664,870)
(G) 合 計 (D + E + F)	2,032,935,119
(H) 収 益 分 配 金	△ 37,586,041
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	1,995,349,078
追 加 信 託 差 損 益 金	1,469,437,492
(配 当 等 相 当 額)	(773,772,875)
(売 買 損 益 相 当 額)	(695,664,617)
分 配 準 備 積 立 金	525,911,586

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	541,869円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	43,311,425
(c) 収益調整金	1,469,437,492
(d) 分配準備積立金	519,644,333
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	2,032,935,119
1 万 口 当 た り 当 期 分 配 対 象 額	10,817.50
(f) 分配金	37,586,041
1 万 口 当 た り 分 配 金	200

■ 分配金のお知らせ

1 万 口 当 た り 分 配 金 (税 引 前)	当 期
	200円

※分配金は、分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額「普通分配金」となり課税されます。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は下回る部分が「元本払戻金(特別分配金)」となり非課税、残りの部分が「普通分配金」となります。

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

■ 組入れ投資信託証券の内容

投資信託証券の概要

ファンド名	ヨーロッパ・ラグジュアリー・エクイティ・ファンド										
形態	ケイマン籍契約型投資信託（円建て）										
主要投資対象	欧州のラグジュアリー株式										
運用の基本方針	主として、高級な商品やサービスを提供する企業、または世界的に強固なブランドイメージを有する企業の株式に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。										
主な投資制限	●純資産総額の10%を超える借入れは行いません。 ●非流動性資産への投資は、純資産総額の15%以下とします。 ●同一発行体に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクスポージャーは、原則として、それぞれ純資産総額の10%以内、合計で純資産総額の20%以内とします。										
分配方針	毎年6月15日（休業日の場合は翌営業日）に分配を行う方針です。ただし、分配を行わないことがあります。										
運用管理費用	純資産総額に対して <table> <tr> <td>運用報酬</td> <td>年0.55%</td> </tr> <tr> <td>受託会社報酬</td> <td>年0.01%（最低年15,000米ドル）</td> </tr> <tr> <td>管理費用</td> <td>年0.03%</td> </tr> <tr> <td>保管費用</td> <td>年0.04%</td> </tr> <tr> <td>事務代行費用</td> <td>年0.0625%</td> </tr> </table> ※年間最低報酬額や取引ごとにかかる費用等が定められている場合があるため、純資産総額の規模や取引頻度等によっては、上記の料率を上回ることがあります。	運用報酬	年0.55%	受託会社報酬	年0.01%（最低年15,000米ドル）	管理費用	年0.03%	保管費用	年0.04%	事務代行費用	年0.0625%
運用報酬	年0.55%										
受託会社報酬	年0.01%（最低年15,000米ドル）										
管理費用	年0.03%										
保管費用	年0.04%										
事務代行費用	年0.0625%										
その他の費用	ファンドの設立費用、取引関連費用、法的費用、会計・監査および税務上の費用ならびにその他の費用を負担します。 これらは、ファンドの運営状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。										
申込手数料	ありません。										
投資顧問会社	エドモン・ドゥ・ロスチャイルド・アセット・マネジメント（フランス）										
購入の可否	日本において一般投資者は購入できません。										

以下には、「ヨーロッパ・ラグジュアリー・エクイティ・ファンド」の情報を委託会社において抜粋、要約して翻訳したものを記載しています。

■ 損益及び純資産変動計算書（2025年6月30日に終了した期間）

（表示通貨：日本円）

収益	
受取配当金	71,912,938
受取銀行利息	43,334
収益合計	71,956,272
費用	
投資運用報酬	29,711,589
管理事務代行報酬	3,370,169
専門家費用	2,427,027
受託会社報酬	2,232,189
保管報酬	2,158,765
印刷および広告費	1,637,852
管理報酬	1,620,237
弁護士費用	1,085,104
保護預り手数料	1,079,192
取引費用	565,255
登録費用	8,952
その他費用	835,020
費用合計	46,731,351
投資純損益	25,224,921
実現純損益：	
投資有価証券	730,225,153
外国為替	(910,073)
投資純損益および実現純損益	754,599,001
未実現損益の純変動額：	
投資有価証券	(1,195,556,284)
運用の結果による純資産の純増減額	(441,016,283)
資本の変動：	
受益証券設定	227,000,000
受益証券一部解約	(1,486,000,000)
資本の純変動額	(1,259,000,000)
期首純資産額	6,745,856,781
期末純資産額	5,045,840,498

日興エドモン・ドゥ・ロスチャイルド・ラグジュアリーファンド

■ 投資明細表 (2025年 6 月30日現在)

公認の証券取引所あるいは他の規制で運営される市場で譲渡可能な有価証券

種類	保有数	銘柄	通貨	帳簿価額 (単位: 円)	時価 (単位: 円)	比率 (%)
株式	11,145	BEIERSDORF AG	EUR	242,142,473	202,947,312	4.02
	16,120	BRUNELLO CUCINELLI SPA	EUR	101,890,494	281,962,492	5.59
	52,600	BURBERRY GROUP PLC	GBP	153,978,639	120,091,874	2.38
	106	CHOCOLADFABRIKEN LINDT-PC	CHF	197,232,485	255,808,703	5.07
	1,908	CHRISTIAN DIOR SE	EUR	169,229,503	138,654,120	2.75
	13,317	CIE FINANCIERE RICHEMONT- REG	CHF	222,461,738	359,088,031	7.12
	29,154	DE'LONGHI SPA	EUR	149,725,088	142,489,345	2.82
	40,975	DIAGEO PLC	GBP	203,059,373	149,106,476	2.96
	6,950	ESSILORLUXOTTICA	EUR	156,620,547	275,431,498	5.46
	4,500	FERRARI NV	EUR	134,390,236	320,550,195	6.35
	13,700	GALDERMA GROUP AG	CHF	155,013,550	290,343,275	5.75
	878	HERMES INTERNATIONAL	EUR	129,809,656	338,903,901	6.72
	20,000	INDUSTRIA DE DISENO TEXTIL	EUR	156,491,941	149,733,740	2.97
	10,879	INTERCONTINENTAL HOTELS GROUP PLC	GBP	77,788,951	179,280,608	3.55
	2,200	KERING	EUR	150,196,770	68,723,392	1.36
	2,837	L'OREAL	EUR	132,669,362	172,602,781	3.42
	3,030	LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUITTON SE	EUR	246,253,128	230,405,497	4.57
	33,209	MONCLER SPA	EUR	224,917,380	268,324,602	5.32
	33,000	ON HOLDING AG-CLASS A	USD	197,832,396	251,512,700	4.98
	310,314	PRADA SPA	HKD	225,754,796	277,478,939	5.50
	26,300	PUIG BRANDS SA-B	EUR	106,303,338	74,848,618	1.48
	14,034	ROCHE BOBOIS SAS	EUR	105,377,055	92,023,585	1.82
	30,500	SANLORENZO SPA AMEGLIA	EUR	175,272,759	157,211,978	3.12
	15,980	VAN LANSCHOT KEMPEN NV	EUR	116,690,800	147,183,535	2.92
株式合計				3,931,102,458	4,944,707,197	98.00
公認の証券取引所あるいは他の規制で運営される市場で 譲渡可能な有価証券合計				3,931,102,458	4,944,707,197	98.00
投資有価証券合計				3,931,102,458	4,944,707,197	98.00

(通貨)

EUR: ユーロ

GBP: 英ポンド

CHF: スイスフラン

USD: 米ドル

HKD: 香港ドル

マネー・オープン・マザーファンド

第14期（2025年3月4日から2026年3月2日まで）

信託期間	無期限（設定日：2012年7月27日）
運用方針	主として、円貨建ての短期公社債および短期金融商品に投資し、安定した収益の確保を目指します。

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		公 社 債 組入比率	純 資 産 総 額
		期 中 騰 落 率		
	円	%	%	百万円
10期(2022年3月1日)	9,979	△0.1	76.9	61
11期(2023年3月1日)	9,976	△0.0	74.1	34
12期(2024年3月1日)	9,971	△0.1	74.0	34
13期(2025年3月3日)	9,975	0.0	71.3	34
14期(2026年3月2日)	10,023	0.5	64.6	32

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

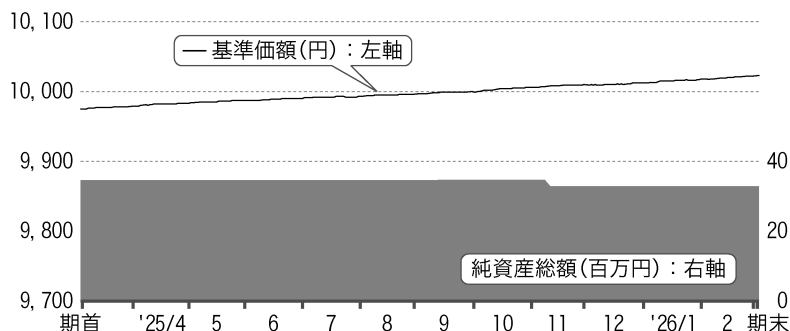
年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 組 入 比 率
		騰 落 率	
(期 首)	円	%	%
2025年3月3日	9,975	—	71.3
3月末	9,979	0.0	71.3
4月末	9,983	0.1	67.8
5月末	9,987	0.1	67.8
6月末	9,990	0.2	64.0
7月末	9,993	0.2	64.0
8月末	9,996	0.2	64.0
9月末	9,999	0.2	61.8
10月末	10,006	0.3	61.9
11月末	10,010	0.4	65.4
12月末	10,012	0.4	64.6
2026年1月末	10,018	0.4	64.6
2月末	10,022	0.5	64.6
(期 末)			
2026年3月2日	10,023	0.5	64.6

※騰落率は期首比です。

1 運用経過

▶ 基準価額等の推移について (2025年3月4日から2026年3月2日まで)

基準価額等の推移



期 首	9,975円
期 末	10,023円
騰 落 率	+0.5%

▶ 基準価額の主な変動要因 (2025年3月4日から2026年3月2日まで)

当ファンドは、円建ての公社債および短期金融商品などへ投資しました。

上昇要因

・日銀が2025年12月に追加利上げを行ったことを受け、短期公社債や短期金融商品の利回りが上昇したこと

▶ 投資環境について (2025年3月4日から2026年3月2日まで)

短期金利は上昇しました。

食品価格の高止まりを背景にCPIコア（生鮮食品除く消費者物価指数）は前年比+2%以上での推移が継続しました。期末にかけては、ガソリン暫定税率の廃止や生鮮食品を除く食料品価格の伸び率縮小を背景に前年比+2%まで低下しました。日銀は国内経済・物価が見通しに沿って推移していると判断し、12月に開催された金融政策決定会合で、日銀当座預金付利金利を0.75%に引き上げることで無担保コール（金融機関同士のごく短期の資金の貸借）翌日物金利を0.75%程度で推移するよう促すことを決定しました。

国庫短期証券3ヵ月物利回りは、トランプ政権による関税政策の影響や、国内の政治動向をにらみ一進一退の動きとなりましたが、日銀が利上げ姿勢を維持しているとの見方に変化はなく、期初から11月にかけては緩やかな上昇基調で推移しました。その後は、利上げの地均しともとれる観測報道が相次ぎ、実際に12月に行われた金融政策決定会合では利上げが決定されたことから、利回りは上昇基調で推移しました。期末にかけても、日銀が利上げ姿勢を維持しているとの見方に変化はなく、利回りは緩やかな上昇基調となりました。

▶ ポートフォリオについて (2025年3月4日から2026年3月2日まで)

残存1年3ヵ月までの円建ての公社債および短期金融商品で構築したポートフォリオを維持し、利子等の安定した収益の確保を目指して運用を行いました。

▶ ベンチマークとの差異について (2025年3月4日から2026年3月2日まで)

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

2 今後の運用方針

2025年12月に日銀が政策金利の誘導目標を0.75%へ引き上げ、その後も追加利上げの姿勢を維持していることから、短期ゾーンの利回りは上昇基調での推移を予想します。

引き続き残存1年3ヵ月までの円建ての公社債および短期金融商品で構築したポートフォリオを維持し、利子等の安定した収益の確保を目指して運用を行います。

■ 1万口当たりの費用明細(2025年3月4日から2026年3月2日まで)

当期中における記載すべき項目はありません。

■ 当期中の売買及び取引の状況(2025年3月4日から2026年3月2日まで)

公社債

		買付額	売付額
		千円	千円
国内	国債証券	21,178	— (24,700)

※金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

※()内は償還等による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 利害関係人との取引状況等(2025年3月4日から2026年3月2日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況
(2025年3月4日から2026年3月2日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細(2026年3月2日現在)

公社債

A 債券種類別開示

国内(邦貨建)公社債

区分	期				末		
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
国債証券	千円	千円	%	%	%	%	%
	21,300	21,226	64.6	—	—	—	64.6
	(5,200)	(5,187)	(15.8)	(—)	(—)	(—)	(15.8)
合計	21,300	21,226	64.6	—	—	—	64.6
	(5,200)	(5,187)	(15.8)	(—)	(—)	(—)	(15.8)

※()内は非上場債で内書きです。

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

B 個別銘柄開示
国内(邦貨建)公社債

種 類	銘 柄	期 末			
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償還年月日
国 債 証 券	342 10年国債	%	千円	千円	
	148 5年国債	0.1000	5,300	5,298	2026/03/20
	344 10年国債	0.0050	5,200	5,187	2026/06/20
	345 10年国債	0.1000	5,500	5,476	2026/09/20
小 計		0.1000	5,300	5,263	2026/12/20
合 計		—	21,300	21,226	—
合 計		—	21,300	21,226	—

■■ 投資信託財産の構成 (2026年 3 月 2 日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 21,226	% 64.6
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	11,629	35.4
投 資 信 託 財 産 総 額	32,855	100.0

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2026年3月2日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	32,855,682円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	11,623,864
公 社 債 (評 価 額)	21,226,082
未 収 利 息	5,633
前 払 費 用	103
(B) 純 資 産 総 額 (A)	32,855,682
元 本	32,780,598
次 期 繰 越 損 益 金	75,084
(C) 受 益 権 総 口 数	32,780,598口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (B / C)	10,023円

※当期における期首元本額34,639,640円、期中追加設定元本額0円、期中一部解約元本額1,859,042円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※期末における元本の内訳は以下の通りです。

日興エドモンドウ・ロスチャイルド・ラグジュアリーファンド 29,982,011円
S M B C ・ 日 興 資 産 成 長 ナ ビ ゲ ー シ ョ ン 2,798,587円

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ お知らせ

<約款変更について>

- ・投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、記載変更を行うため、信託約款に所要の変更を行いました。

(適用日：2025年4月1日)

■ 損益の状況

(自2025年3月4日 至2026年3月2日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	98,282円
受 取 利 息	98,282
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	63,453
売 買 益	63,453
(C) 当 期 損 益 金 (A + B)	161,735
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 85,537
(E) 解 約 差 損 益 金	△ 1,114
(F) 合 計 (C + D + E)	75,084
次 期 繰 越 損 益 金 (F)	75,084

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。